

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0290
施設名	至誠保育園
施設所在地	立川市錦町6-26-13
法人名	社会福祉法人至誠学舎立川

1. 活動のテーマ

<テーマ>

『お店屋さんごっこ』
表現、創造、造形活動を通して豊かな人間関係を楽しむ

<テーマの設定理由>

年間を通した活動、行事では自らの発想や思いを形にして表現しあい、地域や社会とつながる経験にもしていく

2. 活動スケジュール

2024/9/12,11/10,11/15,11/21,11/28,12/18
2025/1/28,2/12,2/15,2/18

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)
近隣の個人商店に見学の依頼。お店屋さんの商品を作成するための材料(紙粘土、ビーズ等)

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

『わくわく保育』、地域とつながりをもったお店屋さんごっこ

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

近隣の同法人保育園の園児（年長児）をお客さんとして招待。『お店ってどんな仕組みで商品が入荷され、どのようにして商品棚に並べられお客さんの手に渡っていくのか?』子どもたちがお『お店』の疑問をあげ一つずつ調べ、地域の個人所y店に行き質問。保育士は子どもたちの『やりたい』『知りたい』に応えるよう準備した。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

お店屋さんごっこをするにあたり、子どもたちで話し合いをする時間を多くとった。初めは一人で話を進めてしまうグループ、話がまとまらないグループ…様々だったが経験を重ねることで誰かが発言したら聞く、自分の意見が通らなくても泣かない等子どもたち同士でルールを決め話し合いが成立するようになった。また、他園の友だちを招待することで相手への思いやりの気持ちを持つことが出来るようになった。

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0290
施設名	至誠保育園
施設所在地	立川市錦町6-26-13
法人名	社会福祉法人至誠学舎立川

1. 活動のテーマ

<テーマ>

英語活動を行い異文化、他言語を楽しく知ることによって世界への興味を広げていく。

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

言語、表現、文化コミュニケーションにつながるツールとして体験していく。

2. 活動スケジュール

6月26日、7月3日、10日、17日、9月4日、11日、18日、25日、10月2日、9日、16日、23日、30日、11月6日、13日、20日、27日、12月4日、11日、14日、25日、1月8日、15日、22日、29日、2月5日、12日、19日、26日、3月5日、12日

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

講師の指示により、CDプレイヤー

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

英語講師による日常会話や音楽活動

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

日頃から親しんでいる絵本を英語で読んでもらう、歌を歌う、ゲーム（ビンゴゲーム）等身近な言葉を英語で聞くことを楽しんでいた。毎週水曜日が近くなると「英語、楽しみ～」と声が多く聞かれていた。保育者と英語の時間以外でも英語でジャンケンしたり、日常の中でも英語が自然に出てきている。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

子どもたちにとって英語が特別なものにならず、生活の中で親しめるものになっていくことが理想的。講師が英語で話していくうちに子どもたちが英語で返している姿に、言語習得が自然にでき、苦手意識なく話していることが世界を広げていく原点になっていると感じた。